



潮見っ子

学校だより 8・9月号《第6号》
芦屋市立潮見小学校
令和7年8月27日(水)



ほぼ毎日更新中

◇学校教育目標◇ 学び合い 支え合う 心豊かな子どもの育成

「人を大切にする力」「自分の考えを持つ力」「自分を表現する力」「チャレンジする力」

「できるかも」と一歩を踏み出せるように!

校長 田淵 雅樹

元阪神タイガース監督矢野燿大さんの「子どもたちに生きる喜びと夢を育むリーダーのあり方」と題した講演会を聞く機会がありました。人間には、「できるかも」「できないかも」の2匹の“カモ”がいる。監督として、「できるかも」を発揮してほしい思いで、「可能性を信じ切る」「ピンチはチャンス」「誰かのために」という3つのことを大切に選手たちに関わっていたという話をしてくださいました。

2軍監督時代には、チームとして今でも破られていない記録「盗塁に失敗した84個」という数字、エラーをしてもその後ボールを追いかけた行動を褒めるなど、タイガースの選手のプレーを通して伝えていただきました。どのエピソードからも、チャレンジしたこと、あきらめない行動をとにかく認めてきたことが伝わってきました。

【印象に残った言葉】

「始めの一歩は、歩き出してからの一歩よりも価値がある」

「人生に失敗はない、成功か、成功の途中か、どちらかだ」

「どう起き上がるかが、大切」 (ニック・ブイチチさんの動画から →)



最後に、3つの大切なことにプラスして「感謝する」ことを話されました。人間、なくしてから気づくことが多くありますが、当たり前なのに手を合わせられる、「ありがとう」という気持ちを大切にしてほしいということ「宗一郎くんの動画」から伝えていただきました。

(宗一郎くんの動画 →)

2学期は、様々な行事があります。いろいろな体験の中で、上手いかなかったり、悩んだりすることに出会います。そこでは、子どもではなく大人のあり方が大切になってくることでしょう。チャレンジしたことにどんな価値があるのかを伝えること、再チャレンジの機会を与えること、「できるかも」と思わせることなど、潮見っ子が伸び伸びとチャレンジできる環境を、子どもたちに関わる大人(学校・家庭・地域)が創り出していきたいと考えております。2学期もよろしくお願いいたします。



★新しく着任された先生の紹介★

8月27日より2名の先生が新しく潮見小学校に着任されましたので、ご紹介します。

- ・音楽専科・・・
- ・初任者指導・・・

★学校周辺道路の駐停車にかかるお願い★

地域の方、教育委員会より学校周辺道路の駐停車について、多くのお問い合わせがあり、学校業務への影響が出ています。また、市の関係課が登下校時の様子を確認しに来るなど、他機関への影響も出てきています。何度もお願いしているところではありますが、学校周辺道路に駐停車しないよう、よろしくお願いいたします。



★日本赤十字社への寄付金、ご協力ありがとうございました★

日赤芦屋市地区事務局より寄付金 6,143 円を受領した旨、連絡がありました。寄付金は、国内外での救援・救護、医療、献血などの活動資金として日本赤十字社兵庫県支部に送金されます。